

平成 29 年度 日本体育・スポーツ経営学会第 4 回常務理事会

日時：平成 29 年 12 月 21 日（金）18:00～20:20

場所：早稲田大学早稲田キャンパス高田牧舎 2 階 会議室（南門前）

出席者：柳沢、中西、齊藤、西原、清水、松岡、朝倉、林田（幹事）

欠席者：中路、木村、作野

1. 報告事項

(1) 第 56 回研究集会および第 57 回研究集会の決算報告について

中西理事長から、第 56 回研究集会および第 57 回研究集会の決算報告が行われ、第 56 回研究集会が 31,037 円、第 57 回研究集会が 65,910 円の黒字であったことが報告された。

(2) 第 58 回研究集会の開催について

研究推進委員会委員長の齊藤理事から、第 58 回研究集会のリーフレットをもとに、「スポーツをみる力とスポーツプロデューサー文化を広め生活を豊かにするためのみるスポーツのマネジメンター」をテーマとした研究集会を早稲田大学早稲田キャンパスで 2019 年 1 月 27 日（土）に開催することが報告された。広報に関しては、すでに 12 月 19 日に会員へのメール配信を行ったことが確認された。今後は、関連学会、新聞社、プロスポーツチームなどを対象に広報活動を行うことが報告された。

(3) 体育・スポーツ経営学研究第 31 巻の発刊と次号へ向けた編集状況について

編集委員会委員長の西原理事から、経営学研究第 31 巻が 10 月 31 日に発刊され、11 月下旬に会員への郵送を行ったことが報告された。また、第 32 巻については、原著論文 4 編、研究資料 2 編が査読中であることが確認された。なお、これらの査読中の論文は、採択され業者による初稿終了後に学会 HP にて早期公開を行なうこととなった。

J-stage への論文移行作業が遅れており、2019 年 1 月上旬に第 27 巻以前までの全巻が掲載されることが確認された。これらのことを踏まえ、第 28 巻以降の掲載論文については学会 HP 上に公開することが確認された。

(4) 「大学スポーツのマネジメント」研究プロジェクトのキックオフミーティングについて

研究推進委員会委員長の齊藤理事から、「大学スポーツのマネジメント」研究プロジェクトのキックオフミーティングを 11 月 4 日に開催したことが報告され、川崎氏（玉川大学）がプロジェクトリーダーになったことが確認された。第 2 回ミーティングは、3 月 10 日（土）に小林勝法氏（文教大学）と高橋義雄氏（筑波大学）を招いて開催することが報告された。この第 2 回ミーティングについては、プロジェクトメンバー以外の参加も可としており、会員への広報を行うことが確認された。今後の活動については、プロジェクトリーダーの川崎氏と齊藤理事を中心に進めていくことが確認された。

(5) 中国スポーツ科学研修団表敬訪問への対応について

朝倉理事から、中国スポーツ科学研修団表敬訪問への対応を 11 月 31 日に行ったことが報告された。当日は、木村副会長から本学会や他の関連学会の活動状況などが説明され、朝倉理事からは日本におけるスポーツ産業の状況について報告したことが確認された。

(6) 会報第 72 号（1 月予定）の編集状況について

広報委員会委員長の朝倉理事から、会報 72 号の編集状況が報告され、2019 年 1 月 9 日に発刊予定であることが報告された。

(7) 体育・スポーツ経営学関連文献目録の作成状況について

広報委員会委員長の朝倉理事から、文献目録の作成のために、収録文献の対象、募集期間や募集方法について広報委員会にて検討していることが報告された。平成 30 年度初旬には会員に対して募集を開始する予定であることが確認された。今後の継続審議事項は、初回募集時における収録文献の発行期間、閲覧可能範囲（会員のみとするか会員外も可能とするか）、収録文献の募集期間、収録文献の分類基準の設定とすることが確認された。

(8) 学会 HP における Facebook 運用の進捗状況について（広報委員会）

広報委員会委員長の朝倉理事から、SNS の運用に関する申し合わせを作成しており、SNS を管理運用する主体や、投稿内容について説明がなされた。また、Facebook アカウント（ページ）の公開は平成 29 年度以内に行い、平成 30 年度から本格的に運用開始することが確認された。今後は、投稿内容のチェック体制の整備について検討していくことが確認された。

2. 審議事項

(1) 第 41 回学会大会（3 月 17 日・18 日開催）の開催要項（案）について

中西理事長から、第 41 回学会大会の開催要項（案）について説明があり、主な大会プログラムとして、基

調講演、シンポジウム、特別講演、ラン知タイムセッションおよび一般研究発表で構成することが承認された。承認された開催要項については、HP 上への掲載および会員への郵送をすることが確認された。

(2) 学会賞・奨励賞の推薦依頼の開始について（総務委員会）

総務委員会委員長の清水理事から、平成 29 年度学会賞・奨励賞の推薦依頼を 12 月 26 日から開始し、1 月 25 日に締切りとすることが提案され、承認された。また、学会賞・奨励賞選考委員会については、会長および理事長の判断で組織することが提案され、承認された。

(3) 「投稿規程」および「投稿の手引き」等の改定案と説明会の開催について

編集委員会委員長の西原理事から、研究倫理規定の整備について、博士論文は当該大学等の機関リポジトリに公表されていない場合に限り論文の投稿を認めることを投稿規定内に設けることが提案された。審議の結果、修士論文および博士論文については、全文が機関リポジトリに掲載されていないことを条件に論文の投稿を認めることとなった。今後は、機関リポジトリへの掲載状況の確認体制の整備（投稿者が申請できる投稿フォームの構築など）を検討していくことが確認された。

(4) ICSEMIS 国際会議（International Convention on Science, Education and Medicine in Sport）の開催準備について

柳沢会長から、2020 年開催予定の ICSEMIS 国際会議について、当該会議の開催趣旨、開催場所等について説明がなされ、本学会としての協力が求められていることが報告された。審議の結果、本学会としては「原案に賛同し、運営委員を派遣する」ことが確認された。また、運営委員の選出について他学会との関連性も含めて慎重に議論した結果、当該運営委員として中西理事長にお願いすることとなった。しかし、現時点では具体的な開催時期・場所の未決定など不確定要素が多いため、今後は具体的な内容決定を見ながら、運営委員を変更する可能性も視野に入れておくことが確認された。

(5) 平成 31 年度第 43 回学会大会（2020 年 1~3 月開催予定）開催地候補の検討について

中西理事長から、学会大会運営委員会における第 43 回大会の開催地域候補について報告があり、開催場所は西日本ブロックとなっているが、ICSEMIS の開催場所や開催時期を考慮する必要があることが確認された。今後は、学会大会運営委員会にて開催地候補を検討し、2018 年 3 月の理事会までに決定し報告することが確認された。

(6) 理事会企画シンポジウム開催を含めた学会大会の今後のあり方について

中西理事長から、学会大会運営委員会において、①学会大会の開催期間を基本的に 2 日間とすること、②理事以外の学会員が学会大会の主管校となる場合は理事会企画シンポジウムを原則化することを鋭意検討していることが報告された。審議の結果、これらの内容については、第 41 回学会大会の状況や反省などを踏まえながら、学会大会運営委員会を中心に継続審議していくことが確認された。

(7) 平成30 年度事業計画（案）の検討と総会資料の作成に向けて

①平成 29 年度活動報告について

中西理事長から平成 29 年度の活動報告が行われた。各委員会における活動状況の確認を行い、修正を加えて次回の理事会にて報告することになった。

②研究推進委員会

研究推進委員会委員長の齊藤理事から、第 42 回学会大会の開催（静岡大学、2019 年 3 月予定）において学会大会実行委員会と連携しながら理事会企画シンポジウムを企画・開催する意向であること、および平成 29 年度の研究プロジェクトを 1 件公募することが提案され、承認された。また、研究プロジェクトの公募に伴い、新たに予算を配分することが確認された。

③実践対応委員会

実践対応委員会委員長の作野理事が欠席であったため、第 59、60、61 回研究集会の開催については、常務理事会においてメール審議とし、次回の理事会にて諮ることが確認された。

④広報委員会

広報委員会委員長の朝倉理事から、賛助会員の募集にむけた会員制度の整備について提案がなされた。審議の結果、賛助会費の募集時期については、従来通り学会大会開催時に募り、次年度 1 年間の賛助会員とすることが確認された。また、会則において、賛助会員の会費が 1 口 1 万円と表記されていることが指摘され、今年度中に 1 口 2 万円に統一するために会則変更を行うことが確認された。賛助会員の会員制度の整備については、広報委員会を中心に次年度も継続審議していくことが確認された。

会報第 73、74 号の企画案が提案され、承認された。また、WEB 会員調査については実施しないことが確認された。

⑤編集委員会

編集委員会委員長の西原理事から、来年度は経営学研究第 32 巻の発刊、学会 HP 上での早期公開をする

ことが報告された。また、来年度は新規に研究倫理セミナーを実施する予定であることが確認された。

⑥学会大会運営委員会

中西理事長から、第 42 回学会大会（静岡大学、2019 年 3 月予定）の開催時期および第 43 回学会大会の開催候補地については、3 月までには学会大会運営委員会にて決定し、報告することが確認された。

⑦総務委員会・事務局

総務委員会委員長の清水理事から、平成 29 年度収支状況（12 月 21 日現在）が報告され、収入および支出伴にほぼ予算通りであることが確認された。

(8) その他

次回の理事会は、1 月 27 日（土）に開催することが確認された。